

発行：大熊町役場企画調整課  
所在地：福島県会津若松市追手町2番41号  
電話：0242-26-3844（代表）  
E-mail:okuma@town.okuma.fukushima.jp  
ブログ大熊町  
http://blog-okuma.jugem.jp/  
大熊町公式ホームページ暫定版  
http://www.town.okuma.fukushima.jp/

# おおくま

2011年 10月1日

### 町民の皆様へ

厳しかった残暑も過ぎ、朝夕肌寒さを感じる季節となりました。ここ会津も、ススキや萩に秋を観、一面に黄金の波が広がっています。

大震災以降、6か月が経過し、月日がたつ早さと、先の見えないもどかしさが交錯します。避難生活が長期化し、将来を考えると、不安が募り奇立ちが増えますが、これからが正念場と認識し、職員共々、全力を傾注して事にあたる決意であります。

6月4日から始まった一時帰宅も終了し、車の持ち出しも完了



町民92人が参加した「大熊町 絆 パークゴルフ大会」

年間20ミリシールベルトを超えるもの、目安となる

残念な数値でした。専門家の間でも、諸説が飛び交いますが、二年間で自然に4割が減少し、1割を人工的に除去すれば放射線量は半減とも言われます。

また、技術開発によって、画期的な除染方法が考案されたとの企業からの問い合わせも多数あります。英知を結集し、創意工夫して、高いハードルを乗り越えていけると信じています。

9月8日には、野田新総理や、主要閣僚との懇談会もありました。「福島島の復興なくして、

了して、二順目の一時仮設住宅も会津若松市に612戸完成し、残りも着工中です。いわき市には240戸が間もなく完成、10月上旬の入居を目指しております。泉、鹿島地区も、間もなく着工の運びとなり、好問地区の運搬と合わせて役場連絡所を設置いたしました。

また、町政懇談会も、県外順次予定し、10月中には実施する予定です。

9月22日には妊婦や乳児等を対象とした内部被ばく調査も始まり、対象とした健康調査を行いました。

大熊町としては独自に土壌調査を行い、先日は、細部に亘り町内各地の空間放射線量をモニターリング調査いたしました。結果は、地域によりバラつきはありますが、目安となる

3km圏内の一時帰宅に合わせることがあります。線量が高くて、数年は戻れないとか、それに伴う国有化の問題、そして中間貯蔵施設の建設問題等であり、国や県からの正式な申し入れ、話も無く、推測や想定が先行し過ぎて、情報の錯綜に不安や動揺が広がりますが、感

「戻れるのか」と、挨拶代わり

た。無念さを想うと、感慨無量でした。

昨日、一部の町民の心無い言動や行動が、温かく受け入れていただいた市民の皆様の批判を浴びているという残念な意見が聞こえてきます。困難な時こそ、大熊町民としての誇りを大切に、礼節を重んじ、力を合わせて、強き思いを報いよう。

また、原発事故賠償については、9月2日に東京府知事が先頭に、福島県の総決起大会が行われ、手続きの複雑さや算定基準に、疑問や不満が続出して、意ある対応を引き続き求めて参ります。

3km圏内の一時帰宅に合わせることがあります。線量が高くて、数年は戻れないとか、それに伴う国有化の問題、そして中間貯蔵施設の建設問題等であり、国や県からの正式な申し入れ、話も無く、推測や想定が先行し過ぎて、情報の錯綜に不安や動揺が広がりますが、感

「町民は一家族 みんなで戻れる」を合言葉に、絆を大切に、力を合わせて前向きに歩んでいきますので、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

大熊町長 渡辺 利綱

に問われますが、国が事故収束の目途としているステップ2で、冷温停止状態、そして、カバーで覆って、放射性物質の拡散を防ぐ時点で、方向性が示されますので、それと並行して、町としても具体的な復興計画を提示いたします。

10月には、町内の除染のモデル地区の選定をして、本格的な除染の第一歩を踏み出します。除染なくして復興なしと言われませんが、戻るには放射線を除去することが先決です。

インフラ整備を初め、帰るために何をすべきか。12月に示される除染等の結果を踏まえ、い

23日は、素晴らしい秋空の下、会津藩公行列が行われ、白虎隊役で参加し、伝統ある行事に触れることができました。

10月1日には、幼稚園、小・中学校の合同運動会も開催されます。離れ離れになっ

町民が集い、ふれ合い、交流を深められる「ふるさと祭り」を、ぜひ、開きたいと思っております。



大熊町長 渡辺 利綱

# お知らせ

## 平成24年大熊町成人式のご案内

大熊町では、新成人を祝する式典として、平成24年「大熊町成人式」を行います。

町で把握している対象者には、個別に郵送にてご案内していますが、届かない場合は担当課までご連絡ください。

- ◆日時 平成24年1月8日(日) 午前11時
  - ◆場所 会津若松ワシントンホテル  
(会津若松市白虎町201)
  - ◆内容 成人式典、記念写真撮影、懇談会
  - ◆対象者 平成3年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた方で、大熊中学校に在籍された方、または現在大熊町に住民票がある方
  - ◆申込み 案内に同封されたハガキにて申し込み
  - ◆申込締切 平成23年10月20日(木)
- ※申し込みが遅れた場合、出席者名簿に記載されない場合があります。  
※出席の方には12月中旬ごろ案内状を送ります。  
【お問い合わせ先】 生涯学習課(内線523)



## 乳幼児・小学生・妊婦等内部被ばく検査の実施について

今回、福島県が実施するホールボディカウンターでの内部被ばく検査については、0歳から小学6年生、妊婦が対象です。

※0～3歳以下の対象者については、大人が代わって受診となります。

意向調査(申込み)の時点では、検査会場が茨城県東海村の日本原子力研究開発機構(JAEA)のみでしたが、急遽、移動用検査車が会津若松市に設置され、会津地方にお住いの方を中心に会津若松市で検査できるようになりました。

すでに申込済の検査対象者には、約1週間前に電話連絡をして日程を調整しておりますので、ご協力をお願いします。

なお、茨城県東海村での検査も併せて実施していきますので、東海村に近い方については、別に日程を調整します。

【お問い合わせ先】 生涯学習課(内線523)

## 選挙のお知らせ

福島県議会議員一般選挙・大熊町長選挙・大熊町議会議員一般選挙を11月10日告示、11月20日投票の日程で行うこととなりました。

期日前投票所及び当日投票所は、大熊町役場会津若松出張所と大熊町役場いわき連絡事務所に設置する予定です。有権者の方は、どちらか最寄りの投票所で投票することができます。

遠方に避難しているために期日前投票所及び当日投票所へ行くことができない方は、現在お住まい(避難先)の市町村で不在者投票を行うことができます。

ご不明な点につきましては、選挙管理委員会へお問い合わせください。

### 【お問い合わせ先】

大熊町選挙管理委員会(大熊町役場内)(内線507)

## 大熊町長選挙及び大熊町議会議員一般選挙の立候補届出等説明会の開催

11月20日執行の大熊町長選挙及び大熊町議会議員一般選挙についての立候補届出等説明会を次により開催します。

なお、当日、立候補届出関係用紙を配布しますので、立候補予定者または責任者の方は出席してください。

### ◆大熊町長選挙立候補届出説明会

- ◇日時 10月20日(木)午前10時
- ◇場所 大熊町役場会津若松出張所2階会議室
- ※届出書類の事前審査

日時 11月4日(金)午前10時

場所 大熊町役場会津若松出張所2階会議室

### ◆大熊町議会議員一般選挙立候補届出等説明会

- ◇日時 10月20日(木)午後1時30分
- ◇場所 大熊町役場会津若松出張所2階会議室
- ※届出書類の事前審査

日時 11月4日(金)午後1時30分

場所 大熊町役場会津若松出張所2階会議室

### 【お問い合わせ先】

大熊町選挙管理委員会(大熊町役場内)(内線507)

## 生活支援物資申請期間の延長について

「NPO法人ADRA Japan」様のご支援により、実施しています「生活支援物資の配給」ですが、当初申請期間を9月30日(金)としていました。しかし、諸般の事情により、今現在、避難先(仮設住宅等)が決定していない世帯もあるため、申請期間を平成23年10月31日(月)まで延長します。

### 【お問い合わせ先】

大熊町商工会 電話 0242-29-5770

## ペットをお探しの飼い主さんへ

### ◆被災動物保護団体連絡先

大熊町の被災動物を保護している団体の連絡先は、次のとおりですので、電話等にてお問い合わせください。ただし、保護している団体のすべてを掲載しているわけではありませんので、ご了承ください。

○福島県相双保健所 電話 0244-26-1351

○どうぶつ救援本部

緊急災害動物救援本部福島シェルター  
電話 080-2074-1821

○いわき「犬猫を捨てない」会

電話 090-2606-5547

※常時留守番電話になっているため、必ず氏名と電話番号を吹き込んでください。

○dogwood(ドッグウッド)

電話 022-391-3150

○UKC Japan(ユークーシージャパン)

電話 090-1157-2499

○犬猫救済の輪 電話 080-5544-4415

※午後2時～10時の間にお問い合わせください。

※動物の世話や各種問い合わせなどに対応しているため、電話がつながりにくい場合があります。  
※お問い合わせする際には、早朝や夜間などの時間帯はご遠慮ください。

### ◆警戒区域等で保護されたペットのリスト集を無料配布します

はがきに内容(保護リスト集 第1便・第2便)・希望冊数・氏名・郵便番号・住所(送付先)・電話番号を明記し、以下の送付先へご依頼ください。

《送付先》

〒979-2453

福島県南相馬市鹿島区小池字原畑138-6

被災保護動物リスト集をつくる会

渡辺 和香子 様

※掲載されている動物については、作成者が情報を得たものだけの掲載です。

### ◆動物の引き取りについて

被災した自分の動物が保護されていることを知った方は、次のとおりご連絡ください。

(1) 引き取りを希望の場合

保護団体へ連絡してください。引き取りの時期などご相談ください。

(2) 引き取りを希望しない場合

保護団体へ連絡し、引き取りが困難である旨を説明してください。その場合、里親へ引き渡すことなどの選択肢もありますので、よく相談してください。

【お問い合わせ先】生活環境課(内線505)

## 町政懇談会を開催します

大熊町町政懇談会を次の日程で開催します。

お近くに避難されている町民の皆さんは、ぜひご参加いただき、この機会に、避難の現状や悩み、また、今後の大熊町へのご意見などをお聞かせください。

### ◆千葉県

○開催日時

10月15日(土) 午後1時30分～3時30分

○会場

千葉市民会館 小ホール

(千葉市中央区要町1-1)

電話 043-224-2431

<http://www.f-cp.jp/shimin/index2.html>

○アクセス

・JR総武線「千葉駅」下車徒歩7分

・JR総武線「東千葉駅」下車徒歩3分

・京成千葉線「千葉駅」下車徒歩10分

※公共の交通機関をご利用ください

### ◆東京都

○開催日時

10月18日(火) 午後1時30分～3時30分

○会場

芝浦港南区民センター 区民ホール

(港区芝浦4-13-1)

電話 03-3769-8864

<http://www.city.minato.tokyo.jp/sisetu/center/sibaurakounankuminsenta/index.html>

○アクセス

・JR田町駅下車徒歩10分

・地下鉄三田線浅草線三田駅下車徒歩15分

※公共の交通機関をご利用ください

### ◆神奈川県

○開催日時

10月19日(水) 午前10時00分～12時00分

○会場

かながわ県民センター ホール

(横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2)

電話 045-312-1121

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f5681/>

○アクセス

・JR横浜駅西口下車徒歩5分

・市営地下鉄横浜駅下車出口8より地下街を通り北6出口から徒歩2分

※公共の交通機関をご利用ください

【お問い合わせ先】企画調整課(内線509・535)

### 原子力損害賠償に係る巡回法律相談のご案内

福島県では、原子力損害賠償請求手続きが本格的に開始されたことに伴い、弁護士による巡回の法律相談を実施します。

相談料はかかりませんので、請求手続きにかかわる不明な点などお気軽にご相談ください。

#### ◆実施方法

弁護士による個別面談形式の法律相談

#### ◆相談時間

各日とも 午後2時～4時

(事前予約制、1相談あたり30分)

#### ◆相談予約

(1) 予約申込

電話による申し込み(午前8時30分～午後9時)

(2) 申込先

原子力の賠償等に関する問い合わせ窓口

(県原子力賠償支援課内)

申込電話番号 024-523-1501

#### ◆相談時間 午後2時～4時

#### ◆相談日程

実施場所	相談日
大玉村保健センター2階会議室	10月 7日(金)
	14日(金)
大玉村大山公民館会議室	10月20日(木)
	27日(木)
県三春合同庁舎大会議室	10月 5日(水)
	12日(水)
	19日(水)
	26日(水)
会津美里公民館第1研修室	10月 6日(木)
	12日(木)
	20日(木)
	27日(木)
サンライフ南相馬会議室	10月 6日(木)
	13日(木)
	20日(木)
	27日(木)
いわき市中央台公民館大会議室	10月 5日(水)
	13日(水)
	19日(水)
	26日(水)

#### 【お問い合わせ先】

原子力の賠償等に関する問い合わせ窓口

(県原子力賠償支援課内)

電話 024-523-1501

### 放射性物質除染スクリーニングレベルについて

政府の原子力災害現地対策本部は、放射性物質除染スクリーニングレベルについて、平成23年3月20日の指示により、当面、1マイクロシーベルト/時またはこれに相当する100,000cpmを基準として実施していましたが、原子力安全委員会による8月29日付けの助言等を踏まえ、9月16日以降13,000cpmを新しい基準として実施することとしましたのでお知らせします。

今後、一時帰宅で身体や持ち出した荷物をスクリーニングし、13,000cpmを超えた場合は除染を行うこととなります。また、基準値を超え、除染のできない物は持ち出しができませんのでご注意ください。

### ハローワーク会津若松から出張相談のお知らせ

ハローワーク会津若松では、専門職業相談員が皆様の職業生活全般に係る出張相談を実施します。

#### ◆出張相談日程表

月 日	施設名
10月 3日(月)	松長近隣公園仮設住宅集会所
10月 4日(火)	河東学園仮設住宅集会所
10月 5日(水)	扇町1号公園仮設住宅集会所
10月11日(火)	亀公園仮設住宅集会所
10月12日(水)	東部公園仮設住宅集会所
10月13日(木)	大熊町役場会津若松出張所 2階会議室
10月17日(月)	松長近隣公園仮設住宅集会所
10月18日(火)	河東学園仮設住宅集会所
10月19日(水)	扇町1号公園仮設住宅集会所
10月24日(月)	城北仮設住宅集会所
10月25日(火)	亀公園仮設住宅集会所
10月26日(水)	東部公園仮設住宅集会所
10月27日(木)	大熊町役場会津若松出張所 2階会議室

#### ◆時 間 午前9時30分～12時

#### 【お問い合わせ先】

厚生労働省福島労働局

ハローワーク会津若松(被災者支援対策窓口)

電話 0242-26-3444(直通)

### ものづくり人材育成研修のお知らせ

被災者の雇用機会拡大に貢献し、被災した中小企業の経営再建のために従業員の技術力と知識の向上を図ることを目的とした、ものづくり研修を実施します。

◆会場 福島工業高等専門学校  
(いわき市平上荒川字長尾30)

#### ◆研修内容

- (1) 金属加工基礎コース  
金属加工未経験者を対象とし、汎用旋盤を使用して技能検定3級課題相当の加工を行います。
- (2) 3次元ものづくりコース  
3次元CADによる設計、CAMを用いたNCデータの作成、3次元測定器による形状測定を行います。
- (3) 塑性加工コース  
油圧サーボプレスを用いた塑性加工を行います。

#### ◆研修日(すべて同一内容)

- (1) 11月 5日(土)午後1時～ 7日(月)正午
- (2) 11月12日(土)午後1時～14日(月)正午
- (3) 11月26日(土)午後1時～28日(月)正午
- (4) 12月10日(土)午後1時～12日(月)正午
- (5) 1月21日(土)午後1時～23日(月)正午
- (6) 1月28日(土)午後1時～30日(月)正午

◆定員 各回 各コース8人

◆参加費用 無料

#### ◆その他

- ・いわき市外からの受講生には宿泊先を無償提供します。
- ・遠方から参加される場合はバスを手配します。そのため、受講日が変更となる場合があります。
- ・詳細については随時、福島高专ホームページにて公開します。

<http://www.fukushima-nct.ac.jp/>

#### 【お問い合わせ先】

福島工業高等専門学校 総務課地域連携係  
電話 0246-46-0719

### 「就職支援セミナー2011」のお知らせ

再就職を目指す方のために、仕事探しに役立つ情報・知識をお伝えします。

受講料は無料です。特に、中高年、女性の方、被災者の方のご参加をお待ちします。

#### ◆日程

- (1) 10月21日(金) 午後1時30分～午後3時30分
  - (2) 11月11日(金) 午後1時30分～午後3時30分
  - (3) 12月 9日(金) 午後1時30分～午後3時30分
  - (4) 1月20日(金) 午後1時30分～午後3時30分
- ※各回定員10人となります。

#### ◆場所

ふくしま就職応援センター会津若松窓口  
(会津若松商工会議所会館2階、駐車場有)

◆持ち物 筆記用具

#### ◆申込み

事前の申し込みが必要です。  
お電話にてご予約ください。

#### 【お申込み・お問い合わせ先】

ふくしま就職応援センター会津若松窓口  
電話 0242-27-8285

### 「漆絵で繋ごうお箸リレー(第2走者)」参加者募集

「会津漆の芸術祭2011～東北へのエール～」の関連イベントとして、漆を使った箸の絵付け体験を開催します。

#### ◆内容

- ・前回の参加者が絵を付けた箸にさらに絵を付けて完成させMy箸にする。
- ・新しい箸に絵を付けて次の参加者に託す。

※漆絵の箸をバトンとして会津から大熊町、大熊町からまた他の地域へと「エール」を繋いでゆく箸リレーとなっていきます。

◆会場 福島県立博物館 実習室

◆日時 10月22日(土) 午前10時～12時

◆対象 大熊町民

◆募集人数 20人

◆応募方法 Eメール [mesimori2006@gmail.com](mailto:mesimori2006@gmail.com)  
または電話 070-5566-0866  
めしもりやま工房 加藤まで

◆締め切り 10月20日(木)定員になり次第終了

※料金は無料です。

※本漆を使用するため、かぶれるおそれがあります。本人の同意、保護者の同意が必要です。

#### 【お問い合わせ先】

めしもりやま工房 加藤  
電話 070-5566-0866

### お 願 い



大熊町では、毎月1日発行の広報おおくま以外にも、お知らせ版を毎月15日に郵送しています。

現在お住まいの住所から移動する場合には、必ず大熊町役場まで連絡してください。



鈴木副町長に苗木を手渡すスマイルの栃本正さん

## ヒロシマからの思いを託されました

自閉症児親の会スマイルが、広島市の市民団体から大熊町の復興への思いとして「被爆の青桐」の苗木10本を託されました。

この青桐は、広島市の爆心地から約1.3キロの地点で被爆し、熱線と爆風で幹の半分が焼けてえぐられながらも再び芽吹いたもので、現在は平和公園に移植されています。

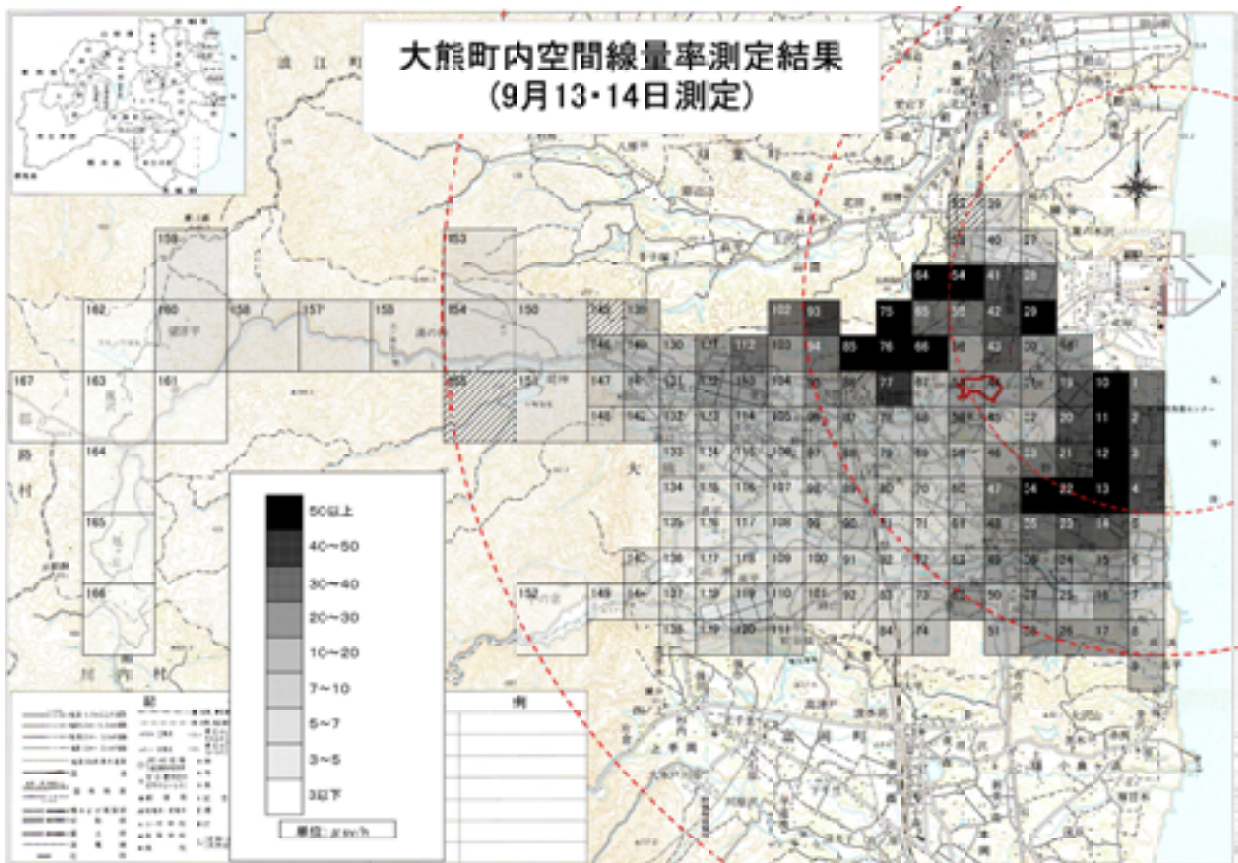
苗木は、会津若松市内の大熊町の小中学校等に植え大切に育て、大熊復興の暁には、大熊町内の学校に移植します。

## 大熊町の想い出

### 待ちに待った一日 — 保育所・幼稚園運動会 —

昨年の9月25日に保育所、10月2日には各幼稚園の秋の大運動会が開かれました。

保育所が「親子でサバイバル」など11種目、大野幼稚園は「ちびリンピック」など16種目、熊町幼稚園では「ロボットリレー」など20種目と、それぞれ趣向を凝らした競技で、この日を待ち望んでいた家族と一緒に秋の一日を楽しんでいました



大熊町では、9月13・14日の2日間で町内167カ所の放射線量を測定しました。今後、この測定を6カ月ごとに行い、除染計画などに活用していきます。